

入場
無料

申込
不要

定員
200名

丹波篠山市

上廣歴史文化フォーラム

直接会場へお越しください。

※満席の場合は入場を制限させていただく場合がございます。

老中 青山忠裕の志

—丹波篠山に刻まれた足跡

講演 1

「青山忠裕とその知られざる実像」



青山忠靖 氏（事業構想大学院大学特任教授・
・公益社団法人兵庫県育才会理事長）

<あおやま ただやす>多摩大学大学院経営情報学研究所博士課程前期修了、MBA(修士・経営情報学)。地域デザインによる地域創成事業を専門研究領域とする。2013年以降、祖父縁の地である兵庫県出身の大学生を支援するために、東京代々木で学生寮「尚志館」の経営を継承し従事。2016年より事業構想大学院大学客員教授を経て現職。農林水産省「ランナーズ・ヴィレッジプロジェクト」、内閣府「クールジャパン地域人材育成プロジェクト」、資源エネルギー庁「エネルギー構造高度化人材育成プロジェクト」、愛知県「三河山間地域の農山村の起業家育成プロジェクト」等のプロジェクトに携わる。

講演 2

「青山忠裕のみた幕府政治—11代将軍徳川家斉の時代」



福留真紀 氏（清泉女子大学総合文化学部教授）

<ふくとめ まき>1973年東京都生まれ。お茶の水女子大学大学院博士後期課程修了。博士(人文科学)。日本学術振興会特別研究員、長崎大学准教授、東京工業大学准教授、清泉女子大学准教授を経て現職。著書に『徳川将軍側近の研究』(校倉書房)、『将軍側近 柳沢吉保』、『将軍と側近』、『名門水野家の復活』(以上、新潮社)、『名門譜代大名・酒井忠挙の奮闘』、『徳川将軍の側近たち』(以上、文藝春秋)などがある。



青山忠裕 像（『多紀郷土史考』）

江戸後期、丹波篠山藩主として、また32年間老中として幕府の枢要を担った青山忠裕。

その波乱の生涯と、郷土にもたらした多大な功績を、徳川将軍の側近研究に詳しい歴史学者・福留真紀氏、そして青山家ご当主・青山忠靖氏が紐解きます。忠裕が仕えた将軍・徳川家斉の時代の幕府政治にも触れながら、郷土の偉人の足跡を辿る貴重な機会にぜひご参加ください。

対談 青山忠靖氏 × 福留真紀氏

2025年

9月27日(土)

13:30-16:30 (13:00開場)

会場 丹波篠山市民センター
多目的ホール(兵庫県丹波篠山市黒岡191)

【主催】公益財団法人上廣倫理財団

【共催】丹波篠山市教育委員会

【後援】文化庁・兵庫県教育委員会



【電車・バス】JR福知山線「篠山口駅」より神姫グリーンバスで「二階町」バス停下車。徒歩で北へ約5分。

【お車】舞鶴若狭自動車道「丹波篠山IC」より約15分。駐車場は地図参照。

お問い合わせ 丹波篠山市教育委員会 社会教育・文化財課 TEL 079-552-5792

E-mail bunkazai_div@city.sasayama.hyogo.jp ※お問い合わせはなるべくメールでお願い致します